

研究実施のお知らせ

2022年06月16日 ver.2.0

研究課題名

当院出生児のタンデムマス・スクリーニングにおけるカルニチン欠乏症疑い例発生率上昇に関する探索的研究

研究の対象となる方

2017年4月から2022年3月までの間に島根大学医学部附属病院で産まれたお子様のうち、新生児タンデムマススクリーニングでカルニチン欠乏症のため、精密検査を島根大学医学部附属病院小児科に受診された方

研究の目的・意義

母乳栄養は、人工栄養に比較し大きな利点がありますが、生まれてから十分に母乳が飲めるようになるまで、時間がかかります。それにより脂肪が分解され、一部のお子様で、新生児タンデムマススクリーニング検査で、カルニチンの異常がいわれ、精密検査を受けることがあります。私たちは、そのように精密検査で陽性となったお子様の入院中の栄養状態を見直して、今後の当院の新生児における母乳栄養のやり方の見直しを行いたいと考えています。

研究の方法

島根大学医学部附属病院の対象となる患者様の電子カルテ記載より、在胎週数、出生体重（g）、出生身長（cm）、出生後退院時までの体重（g）、栄養方法、哺乳量（g）、尿回数、便回数、お子様のお母さまの体重とBMI（ボディマスインデックス 体格指数：体重（kg）÷身長（m）÷身長（m））について、調べます。

集めた情報より、一般的な新生児の体重増加、栄養量と比較し、栄養指導の見直しを行います。

個人情報の取り扱いについて、収集したデータを外部環境と接続の無いパソコンを用いてExcelファイルに入力し、管理されたUSB内にパスワードロックをかけて保管します。また、カルテから氏名、ID、住所などの個人情報を削除し、識別対応表を個人情報管理者が管理するため、個人情報は保護されます。収集したデータには、独自の研究番号を割り付けて取り扱います。研究番号と氏名・診療録番号との対応表は、個人情報管理者が島根大学医学部小児科学講座医局の鍵のかかるファイリングキャビネットに厳重に保管します。

研究の期間

2021年10月5日～2024年8月まで

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部小児科学講座 竹谷健

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年2月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：竹谷健

島根大学医学部小児科学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2220 FAX 0853-20-2215